

令和元年度「大網白里市通学路交通安全プログラム」並びに「登下校防犯プラン」に基づく通学路の合同点検(大網地区)

令和元年8月5日(月)実施

番号	地図番号	場所	学校による対策	道路管理者による対策	警察による対策	備考
	状況					
1	大網小①	きららのくにみどりが丘クリニック付近交差点			各種申請手続き済 ※今年度中に補修できるかは分からない	
	横断歩道及び路面表示の線や表示が消えていて、子どもの横断が危険である。					
2	大網小②	大網小学校前の横断歩道			各種申請手続き済 ※今年度中に補修ができる予定	
	多数の歩行者がいるため、消えているラインを復旧してほしい。					
3	大網小③	小西153-1前の交差点	看板の設置を行う予定。	(市建設課) ドット線の引き直し、十字線の敷設について検討を行う。		
	ミラーが無く、視界も狭い。小西側から来るスクールバスと大網小西門方面から来る車両がぶつかる可能性がある。					
4	大網小④	県道83号(金谷郷)			各種申請手続き済 ※今年度中に補修ができる予定	
	金谷郷にあるJA山武郡市野菜出荷場前からグリーンゴルフ前までの間について、横断歩道の線が消えていて、車両のスピードも出ている。大網中の自転車通学の生徒が危険である。					
5	大網小⑤	大網3861番付近の廃屋	児童への継続的な安全対策指導をする。			(管理課) 地域づくり課と連携し、地権者に適切な管理を依頼(安全対策課) 定期的なパトロールを実施
	廃屋となっているため、犯罪が起こる可能性がある。ロープが張られているが危険です。					
6	大網小⑥	県道83号(宮谷交差点)			各種申請手続き済 ※今年度中に補修できるかは分からない	
	交差点内のうち、季美の森へ向かう方の横断歩道の線がほとんど消えている。					
7	大網東小①	ケースデンキ付近の通学路	・通学路の再確認を行う。 ・児童への継続的な安全対策指導をする。			(管理課) 地権者に対し、看板の設置について依頼
	手前に塀があり、大網街道方面から入ってきた自動車からは、細い道から出てくる自転車や歩行者が見えづらく危険である。					
8	季美の森小①	あけぼの公園の入口付近	・看板の設置または移設を行う予定。 ・児童への継続的な安全対策指導をする。			
	児童が住宅街と公園付近を行き来し、車が小西方面から坂道をスピードを出して登ってきて、見通しが悪いので大変危険である。					
9	季美の森小②	小西方面から季美の森に出る丁字路	・看板の設置または移設を行う予定。 ・児童への継続的な安全対策指導をする。	(市建設課) 横断歩道の設置に向けて検討していく。	スピードを落とさせる工夫を検討する。 ①横断歩道②一時停止	
	見通しが悪く、「止まれ」の標識が無い。歩道を横断する児童にとって大変危険である。					
10	大網中①	大網駅から大竹周辺の道路		(市建設課) (山武土木事務所)		
	季美の森から大網駅に向かって走っている車が、カーブ手前で一方通行側(踏み切り側)の道に入り込んでくることが多いが、横断歩道が無いため、学校側へ渡る際に大変危険である。					
11	大網中②	大網中学校周辺道路	・看板の設置を検討する。 ・保護者等に対し、周辺道路の適切な利用について依頼する。	(市建設課)		必要に応じ、確認・調整を行う。
	登下校時間にスピードを出して通過する車や駐停車する車があり、自転車通学の生徒にとっては非常に危険である。また、周辺に駐停車されると、学校に苦情も多い。可能であれば、駐停車禁止の看板や一定の時間の進入制限をかけることができないか。また、正門前の横断歩道も薄くなっているため、引き直しをお願いしたい。					
12	大網中③	県道83号(宮谷～季美の森間)	坂を下るときにスピードを出し過ぎないように、生徒に指導を行う。	(山武土木事務所) ・枯葉の除去を年2回行っている。 ・状況やのり面の地権者を確認した上で、適切な処置を行う。		
	梅雨の時期に、草木が歩道にはみ出していたり、つるや枝が下に垂れ下がったりして通行の妨げとなっている。また、秋から冬にかけて、枯葉が大量に路上にあり、雨天後はスリップしやすく、転倒の危険もある。					
13	瑞穂小①	旧道沿いの駒込クリニック付近	児童への継続的な安全対策指導をする。	(市建設課) 槇塚の地権者に対する刈り込みの依頼を検討する。		
	線路側の歩道が狭く通行しづらいため、横断歩道のないところを横断してしまう自転車がある。交通量も多く危険。					
14	瑞穂小②	瑞穂小入口～瑞穂小南門までの道路	児童への継続的な安全対策指導をする。	(市建設課) 今後、壊れている橋を直す際に、学校と協議する場を設ける。		
	道路が狭く歩道がない。登下校時の自動車との接触が懸念される。					